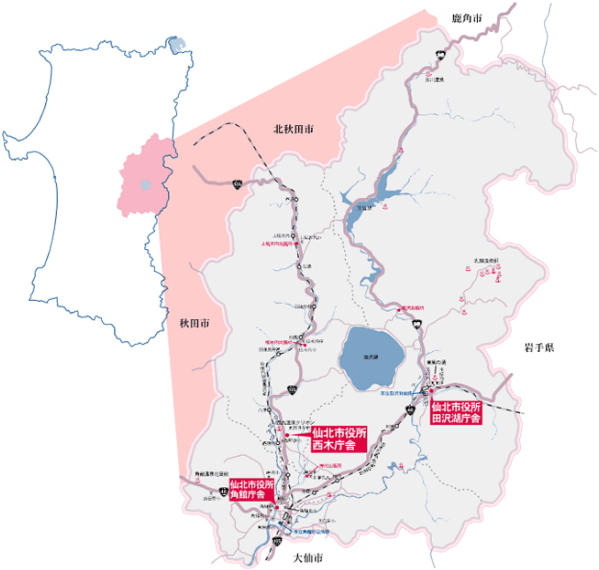


平成21年度 「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業

モデル事業名	民間主導による新たな生活防衛団設立のための実証実験
対象地域	秋田県仙北市西木町
対象地域の概要	  【 仙北市地図 】 【 雪に埋もれた高齢者宅 】 ※出典：2008年2月赤倉一善撮影
提案内容の概要	県内大学生のボランティア単位を活用しての農作業、除雪などの応援訪問による若者と高齢者の交流や、医療と健康に関する地域内交流会を開催する。また、高齢者の移送をカバーする集落内または周辺集落内の相互おもしろいネットワークを構築するための「アッシー君、アッシーさん創出事業」実験を展開する。
提案する活動の内容 (1) 地域の課題	20年度の実践では高齢化率40%以上の15集落、261戸にアンケートと訪問聞き取りによる調査を実施。内一人暮らし世帯が17%、全員65歳以上の世帯が26.1%と、独居老人や高齢世帯の暮らしが不安視される状態である。日常生活で不便と感ずることはの問(複数回答)に対し、通院の大変さが30.7%、雪おろしや除雪作業の大変さが24.7%、買い物の大変さが20.4%という結果だった。また、不安を感じる緊急事態とはの問(複数回答)に対しては、急病や事故などへの救急医療体制との回答が62.3%にのぼった。一方、このように不安や不便を抱えていても、現在地に住み続けたいとの回答は80.6%あり、住み続けるための集落内、周辺集落内の協働の取り組みによるコミュニティの活性化が求められている。また20年度の学生モニターによる一人暮らし老人宅訪問による会話の中で、外出は月に1回の通院だけという高齢者が少なくないことも判明し、交流の場の創出が求められている。
(2) 活動内容の案	活動①：県内の大学に学生の高齢者宅訪問をボランティア単位として認定してもらい、継続的な訪問活動を実施する。 内容：農作業や除雪などのボランティア活動訪問を通じて学生とお年寄りの信頼関係が構築され、それをベースに、活動②に学生が同行して参加し、参加率がアップする。同時に、訪問交流により、地域で暮らす人と自然の魅力を共有することができ、双方がさらに元気になる。 活動②：医療の悩み相談と健康づくりをセットにした地域交流会の開催 内容：地域医療に取り組む医師による医療講話、健康体操講師による実技講習をセットにした地域交流会を開催し、引きこもりの老人に外出と健康増進の場を提供する。同時に地域住民の楽しい交流の場とする。また、20年度に交流を深めた都市部の学生を招聘して高齢者との交流の魅力をさらに醸成してもらう。

	活動③：アッシー君、アッシーさん創出事業 内容 ： 桧木内地区で 10 名のアッシー君、アッシーさん誕生をめざす。日常生活では近所同士だからこそその遠慮やしがらみにしばられて、困った時の助け舟を求めることが困難なことも多い。そこで、アッシー希望者のリストアップと地域の住民のニーズ調査を行い、マッチングした上で、11月に5日間の調査実践を行う。
応募団体名	NPO法人アート夢ネットあきた
リンク	ー
部局／担当者名	担当：大和田しずえ
連絡先	住所：秋田県仙北市田沢湖卒田字早稲田430 電話：0187-44-3970 メール： shizue@warabi.or.jp
推薦市町村名	秋田県仙北市